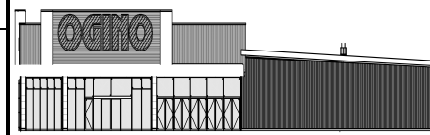


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アクロスプラザ富士宮 オギノ棟新築	階数	地上1F
建設地	静岡県富士宮市弓沢町597、598、600	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	45人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,082時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年8月29日
敷地面積	5,313㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社 静岡流通 一級建築士事務所 鈴木 克哉
建築面積	4,104㎡	確認日	
延床面積	3,838㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

環境品質 G (42) vs 環境負荷 L (44)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 82%
③上記+②以外の: 82%
④上記+: 82%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 2
LR2 資源・マテリアル: 2
LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Q のスコア = 2.6**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR 環境負荷低減性 **LR のスコア = 3.2**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 これはCASBEE静岡(2016年版)による評価結果です。		その他 特に無し
Q1 室内環境 F☆☆☆☆をほぼ全面的に使用することで室内環境の品質を高めている。	Q2 サービス性能 建築物に対して十分な耐用年数を持つ空調・給排水配管がなされている。	Q3 室外環境(敷地内) 可能な限り緑地を配し、敷地内の環境にも配慮した。
LR1 エネルギー BPI _m =0.99、BEI _m =0.8。	LR2 資源・マテリアル 省水設備を採用するなど、省資源に配慮している。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用せず地球環境に配慮した計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される